

石山六区の1年

石山六区森林保全の会



札幌市内とは思えない農村風景



畑とはいっても傾斜のある山肌





ちょっと山に入ると…






主たる住人



夜ともなれば



立ち上がった数少ない若者たち

A minimalist winter scene featuring a vast, overcast grey sky. In the lower-left corner, the bare, dark branches of trees are visible against the sky. A white horizontal band with thin grey borders above and below it spans the width of the image, containing the Japanese text.

真冬の空の下



倒します



また倒します





払います & 玉にします





基本農家ですので運ぶものはあります



運び出すために道もつけました





もちろんある程度の長さにします



運搬車もあります





雪深いので
ソリも使います

とりあえずあちらこちらに
積み上げます





最後は下の
ビニールハ
ウスまでお
ろします



サイズの
なかなか
使いづらい枝



ビニールハウスを
加温できます





2月でもホウレンソウがおがってきます

チッパーで
オリジナルの
焚きつけも





夜は霜対策に
スウェーデントーチ



けっこう
太いのも
それなりにあります

玉切り



作業小屋横に



真冬もどんどん
割ります





置ききれません





もっと使いづらい葉枝

- 糲殻や貝殻の代わりに暗渠の疎水材（そすいざい）として使ってます





こんな大物も















1年のうち雪深い 年末年始3ヶ月が 勝負

- 出来たら若い人には手間賃程度は払ってあげたい
- 薪をキャンプ用として1年を通して販売
- 今年からは製材機で板モノの木材もてがけてみたい
- ちょっとはお金が回らないと続かないし、なかなか環境整備レベルにならない

